



九州大学サッカーリーグ

長崎総科大 1部初昇格

サッカーの第32回九州大学リーグ2部最終節はこのほど、福岡県太宰府市の太宰府梅林アスレチックスポーツ公園などで行われ、長崎総合科学大が首位の日本経大に2-1で競り勝って2位をキープし、創部史上初の1部昇格を決めた。



九州各県の大学12チームが参加。4月に開幕し、総当たり11試合で競った。上位2チ

最終戦 小橋川が劇的ゴール

1部が自動昇格、3位は入れ替え戦に回った。長崎総合科学大は2部に参入した昨年、3位で入れ替え戦に臨み、1-1の引き分けで残留していた。今季は2位で最終戦を迎えた。勝たなければ、3位以下のチームの結果次第で自動昇格できない可能性がある状況だった。前半1分、FW中島のシュートで先制したが、同43分に追いつかれた。1-1のまま迎えた後半ロスタイム、主将のDF小橋川が劇的な勝ち越しゴールを決めた。優秀選手賞に小橋川政一郎、得点王にMF日野友貴、最多アシストの技能賞にMF福本廉が輝いた。

●本奥関係

長崎総合科2-1日本経大

熊本 大4-1長崎大

▽最終成績 ①長崎総合科学大8勝2分け1敗④長崎大7勝1分け3敗

大会得点王に輝いた長崎総合科学大のMF日野

●太宰府梅林アスレチックスポーツ公園